

久米島の未来のために

ねばり強く、声を届けて



オール沖縄

日本共産党

県議会議員

比嘉みずき

「一括交付金を活用して支援を」と提案 フェリー海邦が就航

●「久米島と那覇を結ぶフェリー船が老朽化。支援が必要」——4年前に取り上げた時は、「他離島10航路の船舶更新のあと検討」（企画部長）という答弁でした。

かすことができれば、部とも相談」と賛同しました。

●「一括交付金があるうちに、計画を前倒しして支援すべき」（2017年7月議会）と提案。

●「小規模離島の他航路が優先」とくり返す県に、「久米島も同じように苦しんでいる。別の枠組みで支援を」など、5回質問をしました。新造船「フェリー海邦」が就航となりました。

●副知事も「一括交付金を活用で動

那覇—久米島間の航空運賃割引をさらに

●「那覇—久米島間の航空運賃低減対象者を本島の久米島出身者などに広げ、割引率も小規模離島並みに」（2016年12月議会）と提案。2018年から2割低減に。

●「久米島のみなさんは、せめて小規模離島なみの3割低減にしてほしいと。人口減、定住は（小規模離島と同じ悩み）（2020年3月議会）と、さらに割引を求めています。

「離島11町村で公立図書館が未設置」と問題に 図書館含む複合型施設が着工

●「離島11町村で公立図書館が未設置。久米島町も建設の検討委員会を設置。一括交付金を活用して公立図書館建設を」（2016年3月議

会）と提案。
●図書館を含む複合型防災・地域交流拠点施設が建設中（写真左上）です。

久米島紬、離島医療、生業…

久米島の願いからも届けます

- 「妊産婦や難病患者が、沖縄本島で医療を安心して受けられるように宿泊施設の整備を」（2020年3月議会）
- 「蚕の養殖から始まって繭から糸を紡ぎ、図案をつくり、泥染めの泥を運び、染色、機を織る、気が遠くなるほどの幾つもの工程を1人でやる。久米島紬の後継者育成事業をもっと拡充を」（同）

